

シルバー
だより

金木犀

2022

新春号

No.153

題字

金沢市名誉市民 江川 昇書



高尾禅ヶ峯神社

広報部 宮次 撮影

公益社団法人 金沢市シルバー人材センター

金沢市S.C. ぎんちゃん



平成12年10月制定

年頭のご挨拶



理事長 林 充男

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、ご健勝にて新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

当センターの事業は、皆様の日々の働きに支えられているものであり、新年を迎えるにあたり深く感謝するとともに、事業運営へのご理解とご協力に厚くお礼を申し上げます。

さて、世界的に猛威を振るい私たちの生活様式を一変させた新型コロナウイルス感染症は、未だなお油断のできない状況が続いております。当シルバー人材センターにおいても、会員数や受注業務が大きく減少するなど多大な影響を受けてまいりました。

新しい年を迎え、会員拡大と新規就業先の開拓に全力を挙げ、皆様が安全で生き活きと就業され、これまで以上に地域に貢献するシルバー人材センターをめざし一緒に力を合わせてまいりたいと思います。

これからも、「生涯現役社会」の一翼を担うシルバー人材センターとして、国・県・市および関係団体との連携協力を図りながら人生100年時代のシルバー事業に取り組んでまいり、所存ですので、会員の皆様には引き続きご理解、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、新型コロナウイルス感染症の早期の収束を願うとともに、皆様にとって明るく、活力と希望に満ちた幸多い年となりますことを心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

金沢市シルバー人材センター互助会会員の皆様には、健やかに新春を迎えられたことと、謹んでお慶び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、一昨年から続く二年越しでのコロナ禍状況で、事業を計画しては、中止に追い込まれるの繰り返しで、我々役員一同非常に残念な思いをしてまいりました。そのような中、会員の皆様の健康と、親睦、交流が早く行えるようにと願い、尾山神社にお祓い祈願に行ったり、弔電の実施を試みたりしてまいりました。しかし、当会の元々の事業が実施できないジレンマに追い込まれていました。

そうしているうちに、ワクチン接種率が影響したのか、9月後半から新型コロナ感染の急激な減少がおきてきました。こうして10月28日にはKSC互助会健康イベント第1回グラウンドゴルフ大会を開催しました。33名の参加を賜り、大盛況の中で大会が出来まし

たことを、嬉しく思います。また今後もできる限り、このグラウンドゴルフ大会は継続して計画いたしますので、たくさんのご参加を、心待ちしております。

この先はまだまだ分かりませんが、外国（特に北欧他）では改めて感染拡大が起きています。ワクチン3回目の接種、および水際対策、規制緩和等を含めて、まだまだ新型コロナ感染拡大第6波のリスク要素があります。予断は許せませんが、我々役員一同今年こそは、KSC互助会会員の皆様の健康、親睦、交流に役立つ事業が早く出来るようお願い、また取り組んでいきたいと思っています。どうか事業運営のご理解とご協力よろしくお願いいたします。

最後に、本年が皆様にとって活力と希望に満ちた幸多い年となりますことを、心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

KSC互助会会長 菖蒲廣久

シニアICTバンク運営事業 (パソコン・スマホ教室)

～ シニアICT部会、第100回を迎える ～

パソコン・スマホ教室を運営しているシニアICT部はその運営にあたり定例的に部会を開催してきましたが、令和3年9月で100回目を迎えました。平成26年6月に講座立上げの検討をスタート。その後8年あまり経過し、この間に、約330回の講座で約1,200名の方に受講していただきました。



出前で開催のスマホ講座 (野町公民館)

講師は当初5名でしたが、現在は8名で担当、内容もパソコンのみからスマホも加えて多様化しています。開催場所も此花会場から現在のシルバー人材センター3階に移り、更に出前講座も行っています。



シニアのために「親切で何回も丁寧に」をモットーに努力を重ねてきた結果、多くの方に喜んでいただいております。

これからはデジタル社会に対応したニーズをもとに講座の充実を図って参ります。

(シニアICT部長 姉崎 幸雄)

参考：平成27年9月号 会報「金木犀」への投稿

今後とも多くの方々のご指導やご支援を賜ります様よろしく
お願い申し上げます。



二年目に入りベースの三つの講座を確固たるものとして充実させ、更に新しい試みにもチャレンジしていきたいと思っています。シルバー人材センターの会員の方はもちろん、会員でない方達にも広く情報発信していき、更に多くの方に受講していただけるよう努力していきます。

二〇一四年九月にスタートしたシルバー人材センター、ICT部会のパソコン教室も早一年が経ちました。シニアのためのシニアによる親切・丁寧をモットーに努力を重ねて来た甲斐があり、多くの方に受講していただきました。会員の方や会員でない方、三十代四十代の若い方から八十代の高齢の方まで幅広い方に受講していただき大変有難く感謝しております。

パソコン教室一周年

配分金と所得税について

シルバー人材センターから、就業をされた会員の皆様に支払われる「配分金」は、所得税法上「雑所得」として取り扱われますが、家内労働者等の必要経費の特例により、控除額が上限「55万円」認められます。

また、令和2年分の所得税から基礎控除額が「48万円」（個人の合計所得金額が2,400万円以下の場合）と10万円引き上げられました。

計算方法は、以下の事例のとおりになりますので、どうぞご参照ください。

事例1 会員の収入が配分金の場合

$$\text{配分金} - \text{特例控除 } 55\text{万円} - \text{基礎控除 } 48\text{万円} \times \text{適用税率} = \text{所得税額}$$

上記計算のとおり、会員の収入が配分金の場合には103万円までは所得税は課税されません。

事例2 会員の収入が配分金と公的年金等がある場合

$$\text{配分金} - \text{特例控除 } 55\text{万円} + \text{公的年金等の収入額} - \text{公的年金等の控除額} - \text{基礎控除 } 48\text{万円} \times \text{適用税率} = \text{所得税額}$$

事例1・事例2とも算出中で配分金額が55万円未満のとき、その特例控除額は配分金相当額となります。

なお、給与所得や生命保険契約に基づく年金収入などがある場合には、特例控除を受けられない場合もありますので、税務署にお尋ねください。

公的年金等控除

※公的年金等に係る雑所得以外の所得の合計額が1,000万円以下の場合

65歳未満の場合

公的年金等の収入額	公的年金等控除額
130万円以下	60万円
130万円超 410万円以下	公的年金の収入額 × 25% + 27.5万円
410万円超 770万円以下	公的年金の収入額 × 15% + 68.5万円
770万円超 1,000万円以下	公的年金の収入額 × 5% + 145.5万円
1,000万円超	195.5万円

65歳以上の場合

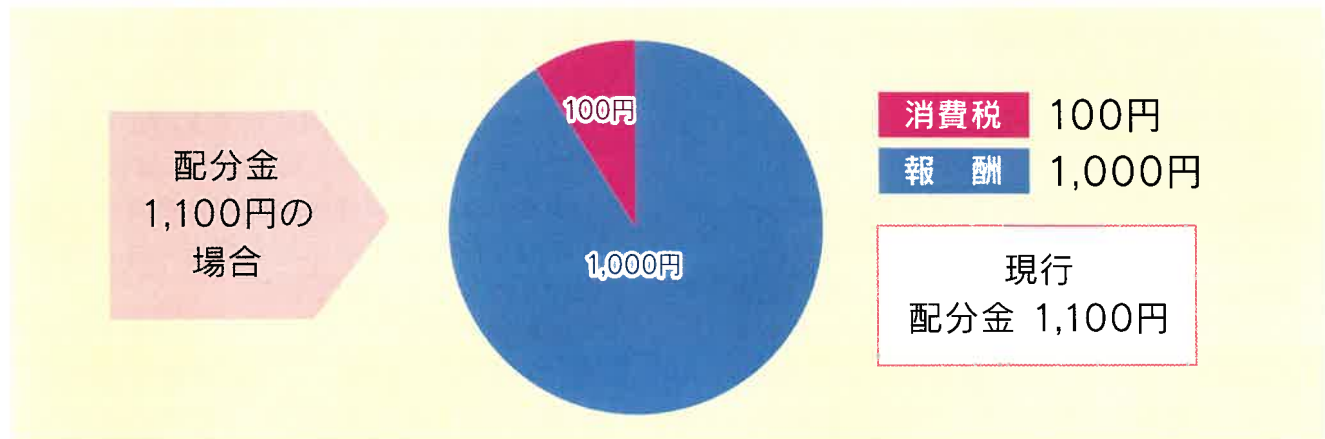
公的年金等の収入額	公的年金等控除額
330万円以下	110万円
330万円超 410万円以下	公的年金の収入額 × 25% + 27.5万円
410万円超 770万円以下	公的年金の収入額 × 15% + 68.5万円
770万円超 1,000万円以下	公的年金の収入額 × 5% + 145.5万円
1,000万円超	195.5万円

配分金に消費税が含まれていることをご存知ですか？

会員の皆様は請負・委任により受け取る配分金には消費税が含まれています。

会員の皆様は個人事業主であり納税義務があります。

ただし、現在1,000万円以下の事業主は納税免除となります。(当会員は全員免除対象です)
インボイス制度(シルバー会員) 適格請求書等保存方式が導入される令和5年10月以降、配分金に含まれる消費税の取り扱いについても変わっていく可能性があります。現時点ではまだ不明な点があります。今後、対応がはっきりした時点で、随時情報を提供していきます。



年会費の配分金からの控除について

配分金からの年会費控除について、ご了承いただいた方につきましては、2月分の配分金(3月18日支払い)から令和4年度の年会費を控除いたします。令和3年度末をもって退会される方は、2月末までに退会届を提出してください。

派遣のみの方、2月に就業されていない方につきましては、4月初旬に納付書を送付いたします。

SMSで 配信!

今後、様々な連絡をSMS(ショートメッセージ)で配信していきます。

皆さんへのお願いや新しい仕事の依頼、現在の仕事の日程変更などをお知らせします。

携帯電話をお持ちで、シルバー人材センターに登録されていない方は、登録をお願いします。また、携帯電話番号を変更された方もご連絡願います。

シルバー人材センターからの連絡のみとなり、SMS(ショートメッセージ)での返信はできませんのでよろしくお願いいたします。

配分金 支払予定日

1月分

2月18日(金)

2月分

3月18日(金)

3月分

4月20日(水)



女性委員会手芸講習会

9月15日(水)・22日(水)、金沢市シルバー人材センター三階会議室において、女性会員を対象にした手芸講習会が行われました。

女性委員会委員長の松崎孝子さんが講師になり、7人の会員が「布製マスクケース」を製作しました。今回は2回連続講習でグレードアップした作品作りです。キルト綿を使い、布を重ねてマスクポケットを作ります。表布にはアップリケや刺繍をするなどなかなか手が込み入っていました。最後にアイロンがけをして素晴らしい作品が出来上がりました。

皆さんは縫い物をしながらのコミュニケーション、とても楽しそうに作っていました。出来上がった「布製マスクケース」に満足した様子でした。

(広報部 北本 記)



歩行者通行量調査

金沢市では、商業環境の変化を把握し商業地の振興育成の資料とするために歩行者通行量調査をしています。今年も10月8日(金)～10日(日)市内54地点で8時から20時まで、会員のみなさんが調査をしました。

武蔵のエムザ黒門小路前では会員が2名1組で中学生以上の歩行者を方向別、男女別にカウントしていました。

調査員の方は、『今年は、天候に恵まれ調査しやすい』『新型コロナの影響で観光客が少ない』『調査開始から1時間の通行量は400人余りと例年より少ない』等の感想を述べられていました。

(広報部 佐内 記)



花の寄せ植え教室

*一年間ずっときれいに咲く花はないですか？

令和3年10月15日(金)金沢市シルバー人材センター会議室にて白山市のみやし花園園主宮子豊吉氏を講師に17名の会員が受講しました。

16種類の花を持ち込んでいただき、花の説明の後、7株ほどを使い大小の組み合わせ、絵を描くように等と素敵な寄せ植えが出来上がりました。最後に今後の管理も教えていただき冒頭の答えが出ました。

※そんなお花はありません。

アナタがお花を楽しんでください。

(広報部 上田 記)



毛筆宛名書き講習会

令和3年10月21日(木)と11月4日(木)の2日間、金沢市シルバー人材センター会議室に於いて毛筆宛名書き講習会が開催されました。

技能開発部小林会員が講師になり、会員6名(男2、女4)が受講しました。

年賀ハガキを中心に文字の大きさ・配置に注意しながら、一文字ずつ神経を集中させて筆を動かしていました。

(広報部 宮次 記)



手むしり除草講習会

令和3年11月2日(火)金沢市シルバー人材センター技能開発部の手むしり除草講習会が実施されました。本来なら5月に開催が予定されていたようですがコロナ禍で延期になっていたそうです。

就労して日の浅い人、未就労の人を合わせて10名の参加で、技能開発部工藤会員を講師に実習(センター周りの除草作業)の後座学に入りました。座学では就労時の注意点(服装・挨拶等)や作業の流れと使う道具を確認しました。

今後の就労において現場の下見・依頼者との打ち合わせの大切さを教えていただきました。

(広報部 上田 記)



剪定・雪吊り講習会

令和3年11月12日(金)教育プラザ富樫で当センターの高橋会員を講師に剪定と雪吊りの講習会が開かれました。悪天候の中、初心者の方も一緒になって技術向上を目指し熱心に受講しました。

雪吊りの縄の束ね方や頭作りを何度も実習し、少しの晴れ間に屋外で竹を立てて枝と結び、丁寧に教えていただきました。

剪定では基本の形や翌年を見越しての整姿の大切さを教えていただきました。

(広報部 上田 記)

路面凍結時の 転倒注意

寒さが厳しい冬は、路面凍結に注意してください。特に、早朝の通勤中の転倒に注意してください。

〈気をつけたい場所〉

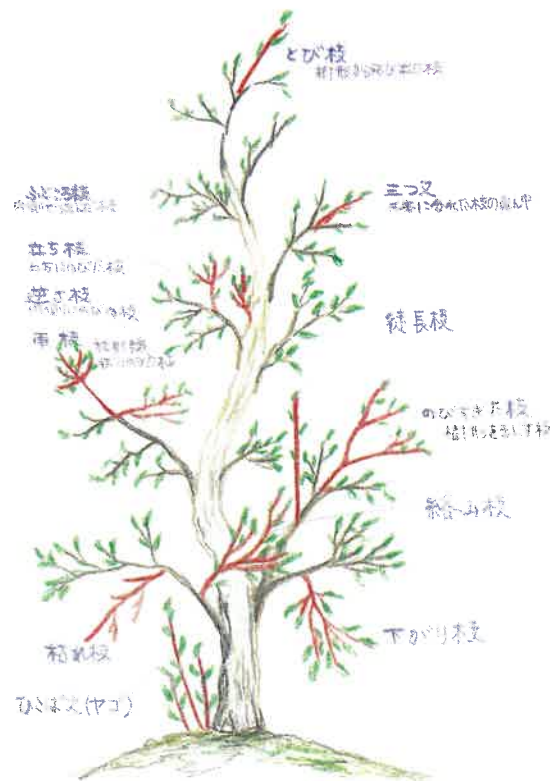
- 横断歩道
- バスやタクシーの乗降口
- 車の出入りのある歩道

〈歩くときの注意〉

- 小さな歩幅で歩く
- 靴の裏全体をつけて歩く
- 急がず焦らず 余裕をもって歩く



剪定のポイント



山名会員 作

互助会

令和3年10月28日(木)

互助会

第一回グラウンドゴルフ大会開催!!



晴天の中、ナイスプレイ!
静かなる闘志を燃やして
プレイに全集中!!

開会式

菖蒲会長の挨拶の後、ルール説明が行われました。
理事長・会長による始球式の後、33名がショットガン
方式で競技を開始しました。



第一回グラウンドゴルフ大会表彰

令和3年10月28日

男性	
優勝	武藤 廣行 10位
2位	田中 武雄 15位
3位	毛利 達彦 20位
5位	中川 一孝
ラッキーセブン	竹内 良司
特別賞	高尾 士誠
	芝田 敏勝
	北本 正明
	ブービー賞 後藤 幹夫
	ホールインワン 武藤 廣行・竹内 良司
女性	
優勝	沢田美恵子 5位
2位	土橋 洋子
3位	沢田 文子
特別賞	沢田美恵子

新年会中止のご案内

令和4年1月20日、21日に山代温泉森の栖リゾート&スパにて開催予定の新年会は、コロナウイルスの感染予防を完全には出来ないため、今年度もやむなく中止といたします。来年度はコロナウイルスの感染もおさまり開催出来ましたら、皆様の参加をお待ちしています。

クイズコーナー No.153

問1 四文字熟語で一文字?

四文字熟語のうち一文字の漢字が違います。正しい漢字に直してください。

- ① 内女之功(ないじよのこう) 表立たない。内側での功績。
- ② 内政干衝(ないせいかんしょう) 他国が、ある国の内政問題に強制的に介入し主権を侵害すること。
- ③ 内憂外管(ないゆうがいかん) 国内の心配事と外国からもたらされる心配事。
- ④ 灘行苦行(なんぎょうくぎょう) ひどい苦勞をすること。
- ⑤ 難問寄問(なんもんきもん) 答えるのがむずかしい質問。

答えが分かりましたら、葉書で事務局までお送りください。
自分の会員番号、お名前を必ず書いてください。正解者は春号にお名前を掲載します。

No.152の 解答

- 問1 ① 同音異義 ② 同工異曲 ③ 冬扇夏炉
④ 読書三昧 ⑤ 独立独歩
- 問2 ① $(3+3-3) \div 3 = 1$ ② $(3 \div 3) + (3 \div 3) = 2$
③ $(3+3+3) \div 3 = 3$

前回のクイズ応募総数は6人でした。
正解者は3人でした。
泉屋 公子、目澤 忠、出口 努